

地域密着型サービス運営推進会議報告書

施設名：あすなろ多機能型居宅介護施設
施設種類：小規模多機能型居宅介護施設

日時：令和 8年 1月 29日(木) 午前 10時～
場所：あすなろ多機能型居宅介護施設 2階

出席者：

利用者家族	欠席	高齢者あんしん支援センター職員	1人
有識者	2人	出雲市職員	1人
地域住民の代表	欠席	施設職員	3人
民生委員	欠席		

* 開会にあたり、事業所廃止について理事長より挨拶

- (議題)
- 1・利用状況、サービス状況、活動報告 意見交換
 - 2 サービス評価 総括 報告

- (報告事項)
- 1・利用状況一覧表にて月毎に各サービスの利用延べ人数、登録人数、平均利用回数/週を報告。
 - ・サービス提供状況報告書にて性別、年齢、要介護度、生活圏域、月毎の各サービス提供状況を報告。

利用状況	11月	入院	要介護5 女性	11.5～11.7 熱発のため
		退院	要介護1 女性	11月21日
12月		入院	要介護2 女性	12.6～(重度食道裂孔ヘルニア)
			要介護1 女性	12.21～R8.1.16(右第1趾化膿性関節炎増悪)
			要介護1 男性	12.24～12.26(ポート造設)
			要介護1 女性	12.24～R8.1.25(急性腎孟腎炎、熱傷)
			要介護1 女性	12.28～(肺気腫末期症状)

活動報告 11月行事 11月行事は「紅葉狩りドライブ」と「居酒屋」を行いました。須佐神社、うらら館、北島さん、伝承館、有原公園などなど紅葉をもとめてお出かけしました。紅葉が遅く、お出かけのタイミングと合わなかつたですが、出かけることでいい気分転換になり、とても素敵で散策されました。居酒屋メニューは、焼き鳥、焼きそば、えだまめ、おでん、ノンアルコールの飲み物でした。焼き鳥や焼きそばなど利用者の皆さんのが材料を切ったり炒めたり、味付けまでとても楽しそうに調理されていました。おいしくいただきました。

12月行事 高松コミュニティセンターを会場に行われた、「暮れうたいますコンサート」に今年も行きました。ひ孫さんの出演を楽しみにされていた利用者さんもありましたが、インフルエンザで幼稚園さんが出演されず残念でしたが、小学生さんや中学生さん、コーラスさんたちの歌や演奏と一緒に歌ったり、リズムをとったりして楽しく過ごされました。スタッフの皆様に心からのおもてなしをいただき、ありがとうございました。

クリスマス会を行いました。わかば会のみなさまをお招きして、二日間にわたり開催しました。1日目はやくざ踊りをメインに2日目はおてもやんをメインに楽しませてくださいました。踊りや歌、どじょう掬い、皿回し、傘踊りなどなど利用者さんも一緒に参加され

るなど2日間にわたり楽しい時間を過ごさせていただきました。職員の出し物や歌、抽選会、利用者さまにご自慢の声をカラオケで披露してもらうなどなど楽しく過ごしていただけだと思います。お茶の時間には、利用者様が作られたケーキをいただきました。クリームたっぷり、トッピングもいろいろ、とっても素敵なクリスマスケーキが出来上がりました。また、ご家族様にクッキーを焼いてプレゼントされました。材料を混ぜてこねて、ねかせて、型を抜いてオーブンで焼く、とても甘くていい匂いがホールいっぱいにひろがりました。

共通

11月の個人作品は焼き芋の壁掛け、12月はポインセチアの壁掛けを作りました。焼き芋はほかほかと美味しそうです。ポインセチアは赤い花と緑の葉のコントラストがきれいです。自宅に飾っておられて嬉しい限りです。

11月生まれの利用者様はおられませんでしたが、12月生まれの利用者様を花束と写真の入ったキーホルダーでお祝いしました。また、利用者様お一人お一人が素敵なお祝いの言葉を贈られ、とても素敵なお誕生日でした。

日々の活動では身体を動かすゲームや頭を働かせるゲーム、昼食の献立の調理やおやつ作り、洗濯ものたたみや食器ふきなどなど、みなさんとても良い表情で取り組まれていました。

12月3日に、「デイサービス厨房より出火を想定」した避難訓練を法人全体で行いました。デイサービスで打合せ後、本部からの火災発生と避難指示の連絡を受け、利用者様に火災発生を伝え、職員誘導のもと順次アプローチまで避難していただきました。火元がデイサービス厨房よりであったこともあり、みなさん落ち着いてアプローチまで移動されました。避難完了後理事長先生に報告し、火災予防について利用者様と話し合い、職員は役割等確認し訓練を終了しました。

11月12月の職員会議時に日々の業務を振り返っています。11月はリスクマネジメントとして、自宅の環境、身体状況などから利用者さんに起こりうる事故について話し合い、共有しました。12月は入院加療となった利用者様が4名ありました。訪問時や通い時の体調の変化に気づき、対応できただけが大事に至りませんでした。日々の利用者様の様子に注意しているからこそ気づけたことでした。今後も日々の様子に注意していくたいと思います。

* 1月6日の地震発生時の様子や対応はどうでしたか

利用者様は特に動搖されることなく「揺れたね」ぐらいでした。揺れている間は動けませんでしたが、ホール中央に集まって動かすにいました。2回目がおさまって少しの間までそのままじっとしていました。児童クラブの子供さんたちは、防災頭巾をかぶって駐車場に先生の誘導のもと避難されていました。デイサービスは、2回目の揺れがおさまったあと送迎車両を園庭に移動し、利用者様を車に避難させておられました。BCPの計画にそった行動をとつておられました。また、改善すべきこともあったと、話しておられました。多機能は外に避難はしませんでしたが、みなさん落ち着いておられました。

市役所さんへは、地震の影響でひびが入ったところがあったと、事業所からの報告があったそうです。

あんしんさんでは、安否確認の指示があり、チェックリストに沿って安否確認をされました。地震の発生が昼間だったので職員さんもおられ、BCPの計画に沿った行動をとられました。これが夜間だったらどうなっていたのか、とも意見がありました。高松コミュニティセンターでは防災無線で「大きな地震です」とアナウンスがありました。なすの花さんでは利用者様にヘルメットをかぶつもらひ、テーブルの下に入れる方には入ってもらい、出来ない利用者様には座布団や毛布等で頭を保護してもらったとお話がありました。大事に至らず良かったです。

* お出かけについて:なすの花さんでは築地松をみにお出かけされたとのこと。とってもいい情報をいただきました。

以前は築地松のある家がたくさんありましたが、松くい虫の影響で少なくなりました。また、職人さんも少なくなり見事な築地松を見ることが少なくなり残念に思いました。ライトアップされている築地松のお宅もあるそうです。

* インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症に罹患した利用者さん、職員はありません。基本的な感染対策を引き続き行っています

インフルエンザのB型が流行っているそうで、高松小学校でも学級閉鎖の学年があるそうです。今日は、5年生のみなさんと餅つきがあったそうですが、4クラスあるうちの2クラスが学級閉鎖となり、参加される児童の皆さんのが少なかったそうで。小学校では学年ごとにテーマを設けられており、5年生さんは稻作学習をテーマにしめ縄作りや餅つきをコミュニティセンターさんやことぶき会の皆さんと一緒にされました。自分で作ったしめ飾りを飾れるなんて素敵だなと思いました。4年生さんは、井上恵助翁顕彰碑のまわりのこでかきを校外学習でされたそうです。センター長さんたちも集まったこでをトラックで運ぶなど一緒に活動されたそうです。

外部評価について

12月26日に行いました今年度の振り返りについて報告を行い、意見をいただきました。来年度の計画も作成していましたが、事業所廃止に伴い、報告はしませんでした。